



# ウイラレポート 2010年4月号

## 「ノキア、サムスンのスマートフォン戦略」

### はじめに

今回は急激に変化する端末のプラットフォームに対する大手端末ベンダの対応を調査する。GoogleがAndroidのプラットフォームを発表し、多くの会社に携帯電話への参入の道が開けた。DellやLenovoといったパソコンベンダーやHuawei、HTCといった中国、台湾勢、さらに遅れて日本勢などはAndroid端末開発に走っているが、パソコンと同様にハードウェアでは利益を上げられないビジネスモデルに陥る可能性も高い。大手ベンダでは業績が長期低落傾向をたどるMotorolaやSony-EricssonはAndroidに賭けているようであるが業界首位のNokiaや2位のSamsungは異なった動きをしている。今回はNokia、Samsungの戦略を分析する。